



『津波フラッグ』を活用した地震津波避難訓練を実施しました!

佐賀県ヨットハーバー掲出状況



避難するヨットの状況



警察車両による周知状況



消防ドローンによる音声周知状況



ゴムポート上の遊漁者に対する周知状況



唐津海上保安部は令和2年に気象庁が始めた取り組みである「津波フラッグ」の市民への普及啓発及び関係機関の連携強化のため、昨年に引き続き、世界津波の日(11月5日)に唐津港にて「玄界灘に大津波警報が発表された」との想定の下、津波フラッグの掲出、避難広報及び救助訓練を実施しました。

【参加機関】

佐賀地方気象台、佐賀県危機管理防災課、唐津警察署(警察艇、パトカー)、佐賀県ヨットハーバー、唐津市危機管理防災課、唐津市消防本部(ドローン)、佐賀県ヨット連盟、佐賀県水難救済会(救助艇)

津波フラッグのおさらい



- 1 「海辺についたら避難場所をまず確認!」
看板等で避難場所・避難経路を確認しましょう。
- 2 「津波フラッグは避難のサイン!」
津波フラッグを見たら、すぐに安全な場所に避難しましょう。  YouTube
- 3 「高いところへすぐ避難!」
津波警報等の発表を知った時、強い揺れ・長い揺れを感じた時は、海岸から離れて、高台など安全な場所に避難しましょう。
- 4 「海岸に近寄らない!」
津波警報等の解除までは、危険なので海岸に近寄らないでください。
- 5 「油断は禁物! 第2波、第3波が襲来するかも!」
津波は数時間続いたり、第1波よりも大きな津波が襲来する事があります。





唐津海上保安部からのお便り



愛します! 守ります! 日本の海

～Vol.5～

唐津海上保安部
HPはこちらから

第22回「未来に残そう青い海」・海上保安庁図画コンクール

～審査結果（佐賀・唐津・伊万里地区）～

海上保安庁では、小中学生の子どもたちへの海洋環境保全思想の普及を図るとともに、海上保安業務への理解と支援の促進を図ることを目的として、6月1日～9月6日までの間、作品を募りました。

全国から15,489点の応募があり、このうち、唐津海上保安部に応募のあった作品35点について、佐賀県美術会理事 先崎 民憲先生及び唐津海上保安部 林 亮治部長により11月9日に審査を行い、各受賞者が決定しました。

海上保安協会唐津支部長賞



唐津海上保安部長賞



優秀賞（唐津）



また、応募のあった全作品（35点）を下記の場所・期間展示いたします。

- ・唐津市近代図書館1階（唐津市新興町23番地） 12月2日～12月24日
- ・唐津市役所1階（唐津市西城内1番1号） 12月13日～12月17日
- ・伊万里市民図書館（伊万里市立花町4110番地1） 12月11日～12月21日

<図書館は月曜日休館>

問い合わせにしましては、唐津海上保安部警備救難課 TEL 0955-74-4321
救難係（中浦・野上）まで